キャラクター名
白尾三峯之神　小霧（しらおみつみねのかみ、さぎりちゃん）

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	商店街のマスコット♪
オプショナル		年齢		性別	？
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	43 %
出自	母なる大地	経験	過酷な環境	邂逅	信仰

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	4	0	0			4
社会	0	1	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	4	10	交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【ｵﾓｯﾄ】有能なる同胞		0				無形の影
【ｵﾓｯﾄ】有能なる同胞諸君		10				無形の影＋オリジン：レジェンドLv5
護って！守護霊獣！	ＲＣ	4r+14				浄玻璃の鏡
もっと護って！守護神霊！	ＲＣ	4r+14				浄玻璃の鏡＋オリジン：レジェンドLv5

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
【購入予定】ｱﾙﾃｨﾒｲﾄﾞ服		10	0	-3	〈RC〉達成値+3/購入判定20

合計装甲：	10	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
複製体	P	N		
白狼	P　憧憬	N　悔悟		
	P	N		
	P　友情	N　不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
オリジンレジェンド	5	2	マイナー		シーン			
効果：	シーン間【精神】の達成値+[Lv*2]							
ヒューマンズネイバー	1	0	常時					
効果：	衝動判定のD+[Lv]個 侵食値+5							
浄玻璃の鏡	1	1	リアク		-			
効果：	RCでドッジ							
原初の赤:サイレン	7	6	メジャー		シーン選択			
効果：	いつものアレ。【Lv*3】装甲無視							
原初の白:マシラの如し	1	7	メジャー		単体		80	
効果：	※ダイスの関係で80だと打てない							
原初の黄:活性の霧	5	3	セット		単体			
効果：	攻撃力[Lv*3]、ドッジD-2個							
ハードワイヤード	5		常時					
効果：	RCブースター*5　RC＋10							
傍らの影法師	★							
効果：	様は五感のある好きな形の							
影絵芝居	★							
効果：	影を生み出して、自在に操れる。							
裸の王様※イージーフェイカー	1							
効果：	腐っても神使、常に周りに人が寄ってきてはエサをくれる。							
まだらの紐	★							
効果：								
効果：								
効果：								

” 誇り高い（まっしろな）狼は、死んだ狼たけだよ ”

面影島事件以来、発見・確認された人格を得た《真神伝承》。

かつてこの島国で人々の生活に寄り添い栄え、
人々から見捨てられ餓死した大神信仰……
面影島事件以来爆発的に増したレネゲイド濃度により自我を持った”最期の友人”

作物を荒らす中型の草食動物を食べる狼は永く日本において益獣であり、神使として敬われ、人々とともに栄えてきた。
稲作の普及による「稲荷信仰」への移り変わり、西洋化に伴う「狼＝悪」という概念の輸入が重なり多くの狼が駆逐され、この島に満ちた真神信仰は枯れ、多くの信仰が喪われた。

小霧もまた人知れず絶えるはずの伝承であったが、自然信仰に恵まれた田舎の土地で、様々な自然信仰が複雑に絡み合い細細と、
けれど素朴な人々の優しい想いで紡がれた”混血信仰”だ。

神使として祀られた美しい純白の毛皮は健在に見えるが、
その毛髪も《白狐》の伝承の影響である。

RBとして覚醒した時感じたものは、哀しみでも
憎悪でもない……
ただお腹が空いたこと、そして供えられた”信仰（ごはん）”の温かさ。
だから彼女は笑う、この同胞たちを駆逐した人の世を恨まず愛している。